

福祉サービス第三者評価結果

①第三者評価機関名

合同会社福祉経営情報サービス

②事業者情報

名称：八潮かえで保育園	種別：保育所
代表者氏名：石井良子	定員(利用人数)：85名
所在地：〒340-0822 埼玉県八潮市大瀬二丁目1番地8	Tel 048-994-3007

③評価実施期間

令和2年 1月 8日(契約日)～令和 2年 3月30日(評価結果確定日)

④総評

◇特に評価の高い点

○遊びや日常生活を大切にし、遊びを通して育ち、学びあう子どもの姿を大切にした保育が実践されている

遊びや日常生活を大切にして保育をしている。3歳児から5歳児までの異年齢保育の中で2つの縦割りグループを作り、戸外と室内で自由にたっぷり遊ぶ時間を持っている。また、3歳児から5歳児まで集めて点呼や行事のお知らせなどをする時間もつくり、遊びと活動、自由に過ごす時間と集団での活動など、メリハリのある生活が組まれている。

築山や2つの砂場のある土の園庭では、泥んこ遊びや穴を掘ったりと、自由に思い切り遊べる環境がある。また、室内ではコーナー遊びを充実させている。各クラスで子どもが好きな遊びを主体的に選択できるよう、コーナーの種類や遊びの種類を多く取りそろえ、好きな遊びに集中して遊び込めるような環境の工夫がされている。保育士の声かけや見守りの配慮なども個々に配慮がされており、遊びを通して育ち、学びあう子どもの姿を大切に考えた保育が実践されている。

○園生活の中で子どもたちがさまざまな人と触れ合い、たくさんの体験をすることができている

地域の公開行事としてバザーを実施している。バザーでは幼児による歌や踊りの披露や食事の提供、遊びコーナー等も催して、地域の人たちとの交流がされている。また、園内行事の夏祭りで地域の人に本番で披露する盆踊りを教えてもらったり、近隣のスーパーマーケットで店内の見学をさせてもらうこともある。園には「八潮かえで保育園サポーターズクラブ」が組織されており、バザーや夏祭りのほか、クリスマス会、運動会、山登り等の園行事のサポートをしてくれている等、地域の中の保育園として地域の人たちに支えられ、子どもたちは園生活の中で地域のさまざまな人と触れ合う機会を持ち、たくさんの体験をすることができている。

○日常的に食材に触れ、野菜作りから収穫、食べることを体験し、子どもの食への関心を高めている

食育の活動が充実している。日常的に子どもたちが食に興味や関心を持てるような取り組みがあり、その日の給食で提供する食材を展示して野菜の形や色、感触などを知ることができるようにしていたり、園庭の片隅にある畑で子どもたちが育てた大根でたくあんを作ったり、保護者も参加して毎年味噌作りをするなど、家庭ではなかなか経験できないことも行なっている。調理保育では、乳児もしめじちぎりや皮むきなど、できることをして実物に触れる体験をしたり、お誕生日会には年長児がみんなのおやつを作って提供するなど、年齢に応じた食育が実施されており、食育を通じて子どもたちがさまざまなことを体験している。

◇特にコメントを要する点

○設定した課題の評価など、現在の取組みを一層進めてゆくことが期待される

保育の課題を話し合い、抽出された課題と子どもの姿から年度の保育テーマを決定し、テーマに沿った保育が実施されている。課題認識をして各クラスで改善・向上に取り組んでいる事は高く評価したい点であった。今後は取組みをさらに進めてPDCAを回し、質の向上のために不可欠な仕組みとして確立させてゆく取組みも期待したい。

○室内の整理整頓などに今後も留意して保育環境の向上に取り組むことを期待したい

遊びの環境設定については随所に工夫がみられるが、室内の整理整頓については、例えば、使用していない物の置き場や保管の仕方などにも工夫をしてゆくことを勧めたい。また、細かな部分の清掃状態などにも留意し、工夫をして保育環境をさらに高めていくことを期待したい。

⑤第三者評価結果に対する事業者のコメント

八潮かえで保育園が開園して7年が経ちました。かえでの保育を保護者に伝えようと日々の記録等で情報発信してきました。職員みんなで、子どもの成長・発達はもちろん、子どもの生きる力を信じて、人間として大切な基本となる、食べる・眠る・遊ぶについていろいろ話しをしてきました。今回、第三者評価を受審し、まだまだ不足なところ、かえでの課題が明確になりました。そして、課題にどう向き合っていくか、今後も職員みんなで話し、考え合いより良い保育と繋がるようにしていきたいと思います。
アンケートのご協力ありがとうございました。

⑥各評価項目にかかる第三者評価結果

別紙「評価細目の第三者評価結果」のとおり